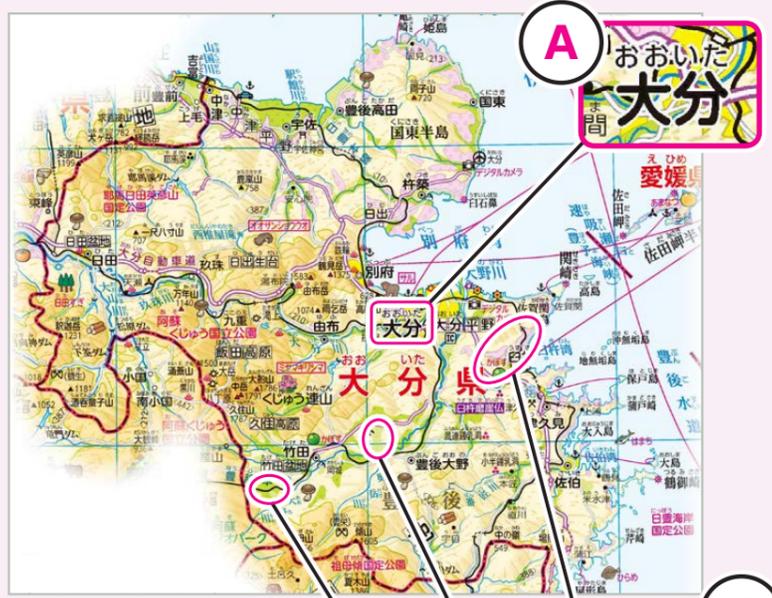


さまざまな学習環境に配慮 特別支援教育・インクルーシブ教育への配慮

誰もが見やすい地図を実現するために、さまざまな工夫を凝らしています。



A ユニバーサルデザインフォント

▶ 書体を、**可読性の高いユニバーサルデザイン(UD)フォント**に変更しています。そのなかでも、とくに**読みやすい丸ゴチック系**を多用しています。

▶ 重要な国名や主要都市名など、地名には**白色系の縁取り**を付けて、読みやすさを追究しています。

B カラーユニバーサルデザイン

▶ 地図やグラフの色づかいを全面的に見直し、**色覚特性のある生徒にも判別しやすく**しています。

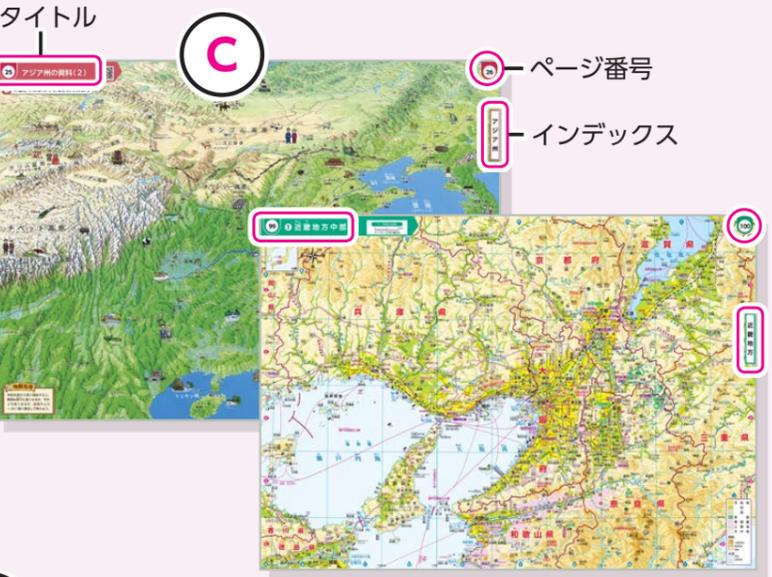
▶ 「田」や「畑」、「果樹園」などには、**色の下に紋様(地紋)**を入れて読み取りやすくしています。

C レイアウトの統一

▶ タイトルやページ番号、インデックスはそれぞれの位置を原則固定し、**レイアウトの統一**をはかっています。また、確認しやすいように各パーツのデザインも大きくしています。

D 手話による地名の表現

▶ 聴覚障がいの生徒や**インクルーシブ教育**などに配慮し、**地名を手話で表すコーナー**を設置しています。



3 手話で表してみよう 都道府県名や都道府県庁所在地の名称を手話で表すと、下のよう表現されます。

佐賀県 大隈重信(佐賀県出身で早稲田大学を創設の帽子の男)を指します。 経路を楽路の経路にみたく、これを弾くようです。

滋賀県 名古屋市の金のしゃちほこを示します。

水戸市 水戸藩の長いあごひげを示します。

新版地図帳では、**従来よりも軽くて丈夫な用紙を開発・採用**しています。



軽くて丈夫な新用紙

- ▶ 地図帳のサイズが大きくなっても、生徒の身体への負担にならないように、**軽くて丈夫な地図帳専用の新用紙**を採用しています。
- ▶ 3年間の使用にも耐えられる**堅牢な製本仕様**になっています。

判型・ページ数・重さの新旧比較

	判型	ページ数	A4サイズに置き換えたページ数	総重量(g)
現行版	AB判	176	155	約480
新版	A4判	188	188	約505

※面積比で実質33ページ増にもかかわらず、重さはほとんど変わりません！

サポート

特別支援教育のための教科書と地図帳

『**拡大教科書**』【無償給与対象】

▶ 中学校用教科書の**拡大教科書**を発行しています。要素を分けて地名を大きく目立たせ、レイアウトを見やすく改善しています。

■ ページ数の比較 (平成28年度版中学校用地図帳の場合)

通常教科書の地図帳	拡大教科書の地図帳(3分冊)
全176ページ	全892ページ(①344ページ+②282ページ+③266ページ)



『**拡大教科書**』
のご案内

『**みんなの地図帳**』
～見やすい・使いやすい～【有料】

▶ 記載内容を大幅に精選し、文字の置き方や大きさ、色づかいなど、見やすくなる工夫を凝らしています。定価 本体2,000円(税別)

日本視覚障害社会科教育研究会編集、帝国書院発行



『**みんなの地図帳**』
～見やすい・使いやすい～
のご案内